

平成29年3月18日

東京都知事
小池百合子 殿

東京都議会自由民主党
幹事長 高木 けい

市場開設者としての小池知事の責任ある対応を求める緊急申し入れ

昨日、築地市場の「ろ過海水送水ポンプ」が停止し、水産仲卸売場等の活魚の水槽や床洗浄に使用される「ろ過海水」が供給不可能となり、安全で安心な市場運営に支障をきたす事態となった。幸いにも一日で復旧したが、これまで我が党が指摘したとおり、老朽化した築地市場での運営が限界にきていることの大きな証左である。

同日の記者会見において、小池都知事は、「築地改修がほったらかしだった。汚い、古いなどと指摘されて、18年間放置されてきた」などと発言した。

これは、市場開設者である都知事が果たすべき責任を放棄するだけでなく、新鮮で安全な食品を提供するため、日夜、築地での運営に心血を注ぐ市場関係者を冒瀆し、消費者を不安に陥れる発言と言わざるを得ない。

また、これまでの歴代知事や市場関係者等が、厳しい環境の中で協力し、様々な努力を重ね、築地市場の運営に取り組んできた歴史と事実と反するものである。

昨年8月、小池知事は突如、豊洲市場への移転延期を表明したが、移転延期の決断はとりもなおさず、築地での営業継続に他ならない。したがって、移転を進めていた8月以前は、築地の改修等は、当然最低限必要なレベルにとどめてきたが、8月以降は知事の責任において万全の体制を図らなければならなかったはずである。つまり、築地を含む卸売市場の安定的運営や設備の維持補修を的確に行う責任者は、小池知事であることに他ならない。

この度の発言は、築地市場の管理者としての重大な責任放棄であるとともに、都民に対する裏切りと言っても過言でない。

よって、東京都議会自由民主党は、下記の事項を早急に変更するよう、強く要望する。

記

- 1 市場開設者である知事の責任をしっかりと果たすために、築地市場の老朽化対策のための全面的かつ詳細な調査を早急に行い、その対策をとった上で、安全で安心な市場運営に万全を期すこと。
- 2 法的にも科学的にも安全性が十分確保されている豊洲市場への移転を、一刻も早く決断するとともに、早期開場に向けた準備に着手すること。

以上